

ひめだ高松ニュース

日本共産党 和歌山市公議員

NO.1158

17.7.4

6月定例会議会報告



7月2日(日)投票の東京都市議選は都民ファーストの会の大旋風で、自民党が歴史的な大敗。日本共産党は前回を上回る議席を獲得し、自民党の頑張りやスロースペースの回復を踏まえ、6月29日(木)開会しました。本日は、日本共産党は議席の増減(増減)について報告します。

議案18件のうち4件に反対

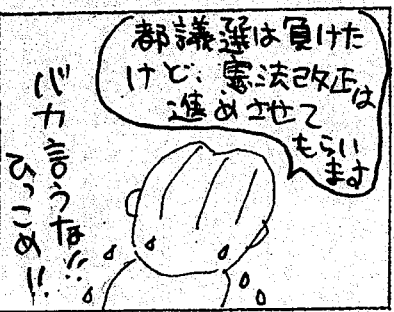
日本共産党市会議員団を代表して議案1号、3号、10号、11号の4件に反対の立場から討論を行います。議案1号は海防計画について、総務部議案第1号、12号、13号、14号、15号、16号、17号、18号の4市町で連携するための

政推進事業に要する経費の70万8千円は国が負担する事案。中核都市圏構想に基き、海南市、紀の川市、岩出市、紀美野町と本市の4市町で連携するための

アンケート調査など基礎的な調査を行うというものであります。この構想を進めると普通交付税が毎年最大1億7千万円、特別交付税が1億1千万円増額されるという財政的な裏付けは示されたものの、連携して何を行う進めたいのかという市の主体性が全く感じられません。また、市民のメリットとして説明されたのは、各町間の施設を互いの住民と同じ料金で利用できるという点に過ぎないものでした。

フリーの人々

<941>



と広域行政に伴う施設の集約化、統廃合に何かうねりもみられるかもしれません。商工費について、いくらかの「国際戦略を核とした産業振興」という予算が上

今週のフリーの人々 (その104)

藤井聡太4段「初黒星」29連勝の新記録を達成した将棋の最年少中学生棋士・藤井聡太4段が、竜王戦決勝トーナメント2回戦で佐々木勇気5段に敗れました。新人4段棋士の初黒星を予言した新聞の記事にするところがいずれです。毎朝のテレビのワイドショーに次々に高校生のプロ棋士が登場し、各棋戦で将棋の歴史を語るなど、「いびまるな」が、たじろびが感じられたかみで

もデビュー8カ月の新人、藤井聡太棋士の超天才ぶりや将棋界への貢献を表してきます。

子どもの頃に父親からコマの動かし方を習ったものの、その当時とほま回しに棋力の域を出ない私がこの間も何ですが、藤井聡太棋士には、このまま実力を積み重ね、AI将棋を打ち負かしてほしいと思います。そんな夢を育ててくれた親が、うれしく思います。



ひめだ高松

カシ問題を考える
市民集会
7月19日(水)
18:30~
75ザホ-702F
99目的室
講師 吉田哲也 将棋士
主催 カシ問題を考える
和歌山ネットワーク委員会

